

授業公開シート（数学2）

授業者 書き込み欄			
授業者	伊藤 誠	授業場所	3年C組
公開日	2019年 11月 1日 金曜日 5限	教科・学年	数学科・3年生
授業内容の簡単な説明		タイトル：平行線と線分の比	
<p>生徒が主体的に活動する授業に取り組んでいる。ある程度、授業の形態(フレームワーク)を固定することで、学習環境を安定させる。1時間の授業の中で「基礎・基本の徹底」, 「発展的課題の思考」を両立させた協同学習を行う。達成すべき目標・課題に対して、グループ内または学級全体で議論し、共に高め合える授業を目指す。</p> <p>本時では「平行線と線分の比」について学習する。補助線を利用しながら、平行線にはさまれた線分の比を明らかにし、線分の長さを求める。</p>			
ねらい	※どのような見方・考え方を働かせて、どのような資質・能力を高めたいと考えていますか？		
補助線を利用しながら、平行線にはさまれた線分の比を明らかにし、線分の長さを求める力（技能）			
中心となる課題や問い	様々な補助線をかき、相似な図形を見つけよう。		
個を活かすための授業の工夫	協同学習（板書・解説などの役割分担や学習内容の教えあい） フレームワーク（1時間の流れを固定し、学習環境を整え、学習の見通しを立てる）		
生徒の学習活動(下線は教師の動き)			形態
導入	<ul style="list-style-type: none"> 「i プリ 49」に記載されたテーマとめあてを代表者が板書する。 テーマ：平行線と線分の比 めあて：補助線を利用しながら、平行線にはさまれた線分の比を明らかにし、線分の長さを求めることができる。(技能) 代表者以外の生徒は、各自で予習内容を確認する。 テーマとめあてを代表者が音読する。 		一斉
展開	<ul style="list-style-type: none"> リーダー会で板書内容を話し合って決定する。 グループ内で予習内容の共有後、各自のノート修正 ・解説担当グループは板書を始める。それ以外のグループは「i プリ 49」に取り掛かる(ノートの評価) 生徒が解説する。 教師による解説修正と発展課題の提示をする。 解説修正(例)：三角形の相似条件を復習しながら解説・修正をする。 発展課題(例)：星型の図形などから相似な図形を見つける。 課題の内容によって個人思考やグループ内・間交流する。 		6人6G
まとめ	<ul style="list-style-type: none"> 確認問題(その場で採点をする。) 確認問題答え合わせをする。 <p>その後、ノート整理や次時の予習をする。</p>		6人6G 個人
評価の仕方	<ul style="list-style-type: none"> 「i プリ 49」や発展課題の確認をする。 ノートの評価 		

メモ欄

参観者 書き込み欄

参観者

ねらい

※ねらいにせまれていましたか？

折
り
線

個を活かすための授業の工夫

授業スキル

良かったところ

改善した方が良いと感じたところ

感想